

北海道

緊急事態宣言

これまでにない

**1**

**災害レベルの状況**

**2**

**デルタ株の脅威**

**3**

**更なる拡大への懸念**

# ① 災害レベルの状況

緊急事態宣言

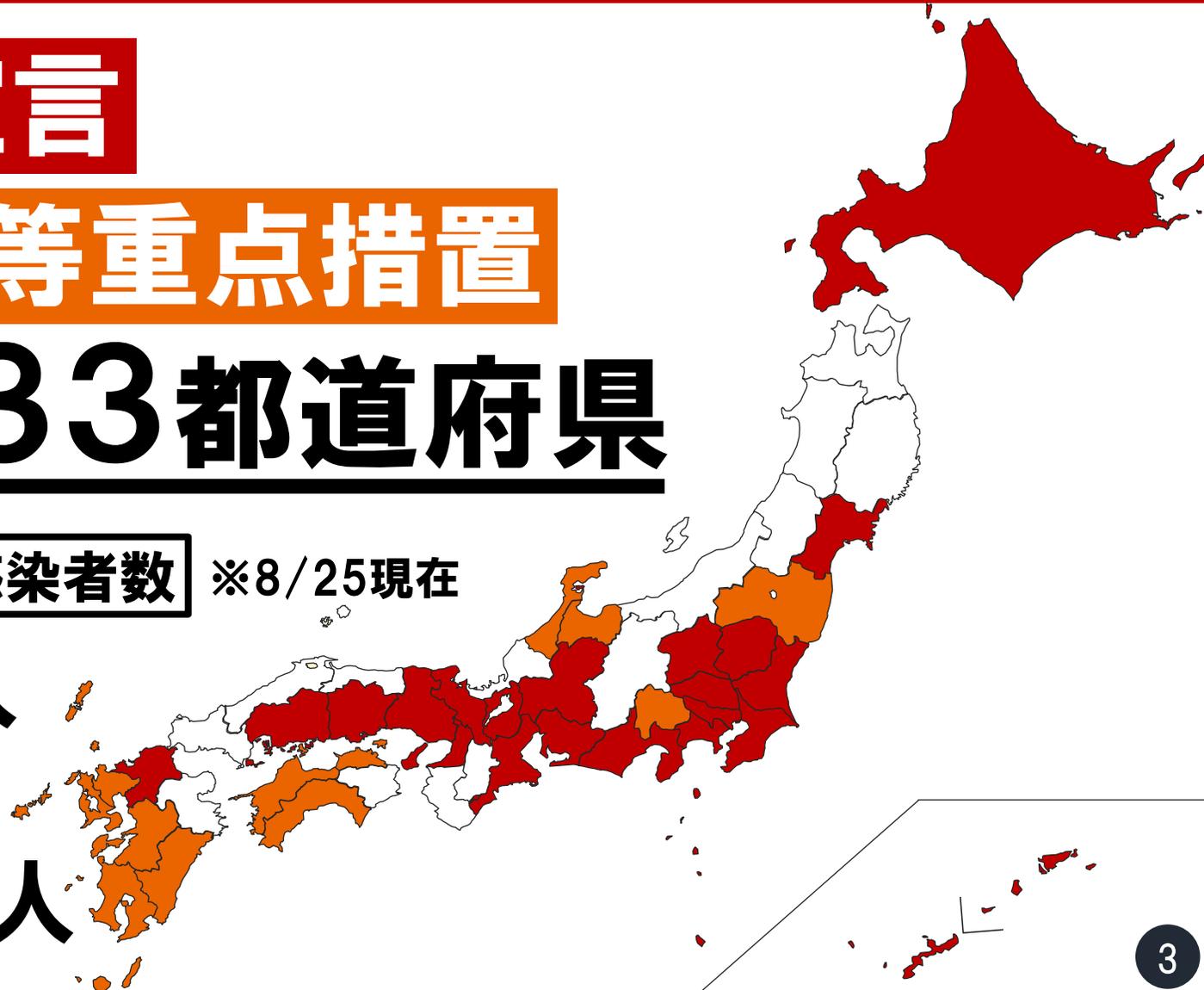
まん延防止等重点措置

33都道府県

10万人当たりの新規感染者数 ※8/25現在

北海道 68.2人  
(全国30番目)

札幌市 102.9人



# ②デルタ株の脅威

全国的に

ほぼ置き換わった  
と考えられる

# 他県での急拡大

感染者が一気に千人規模に

	8/15 (日)	16 (月)	17 (火)	18 (水)
兵庫県	517	402	853	1088
福岡県	681	683	716	1253
北海道	366	357	410	595

# ③ 更なる拡大への懸念

- ▶ お盆など移動の影響
- ▶ 新学期の始まり

北海道

緊急事態宣言

# 緊急事態措置のポイント

1

措置の期間

2

措置区域の考え方

3

措置の内容

# ①緊急事態措置の期間

17日間

8/27(金)~9/12(日)

## ②措置区域の考え方

他県では県内一律の緊急事態措置

- ▶ 広大な面積に179市町村
- ▶ 一様ではない感染状況

地域の状況に応じた措置

# 本道の中心都市圏と 第2の都市

**感染者数**が全道の**75%**

**重点的な対策**

# 特定措置区域

札幌市

石狩管内・小樽市

旭川市

# その他の市町村 (一般措置区域)

感染リスクの高い場面  
での対策を徹底

**全道域で  
警戒レベルを最大限に**

**命を守るために  
必要な行動を**

# ③全道域

できる限り

外出 を 控える

# ③全道域

買物回数を半分にするなど

外出 を 半減

# ③全道域

**大規模商業施設**  
(百貨店の地下食品売り場等)

入場者の**整理**等  
を**実施**

# ③全道域

道立施設は  
原則 **休館**

※なお、市町村立施設についても**順次休館**等を検討

# ③全道域

学校で感染確認した場合

休業等を行い、

オンライン学習等で

学びを保障

# ③特定措置区域

高校においては

**時差通学**

**授業時間の削減**

**午後4時までの完全下校**

# ③ 特定措置区域

酒類・カラオケ提供の飲食店等

**休業** とする

これらの飲食店等以外の営業は  
午前**5時**から午後**8時**まで

# ③ 特定措置区域

1000m<sup>2</sup>超の大規模施設

ショッピングセンター・百貨店、  
スーパー銭湯、遊技施設 など

▶ 営業は午後**8時**まで

▶ **土日**のセールや  
集客**イベント**を行わない

# ③一般措置区域

飲食店等において

▶ お酒は 午後7時まで

▶ 営業は 午後8時まで

# 飲食店等 支援金等の概要

	特定措置区域	一般措置区域
お酒あり カラオケあり	<b>休業</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>営業時短</b>(5~20時)</li> <li>・<b>酒類提供時短</b> (11~19時)</li> </ul>
お酒なし カラオケなし	<b>営業時短</b> (5~20時)	<b>営業時短</b> (5~20時)
<b>支援金</b> (1店舗ごと・ 17日間分) 8/27~9/12	中小企業・個人事業者 <b>68~170</b> 万円 大企業 上限 <b>340</b> 万円	中小企業・個人事業者 <b>42.5~127.5</b> 万円 大企業 上限 <b>340</b> 万円

## 特定措置区域

1,000m<sup>2</sup>を  
超える施設

- **営業時短**(5時~20時)
- **入場者の整理等**  
(大規模商業施設、百貨店の地下食品売り場等)
- **土日セール・イベントの自粛**

支援金  
(1店舗ごと)

【施設】 1日当たり**20**万円×  
面積 / 1,000m<sup>2</sup> × 時短率※ × 時短日数

【テナント】 1日当たり**2**万円×  
面積 / 100m<sup>2</sup> × 時短率※ × 時短日数

※営業時間に占める時短の時間の割合

# 事業者の相談窓口 (コールセンター)

011-350-7377

※土日祝日も開設 8:45~17:30

# 医療提供体制の状況

医療

確保病床 1994床

臨時医療施設 1カ所(札幌市内)

入院待機ステーション 1カ所(札幌市内)

泊療養施設

11棟  
2385人

周産期

▶3医育大学や周産期母子医療センターと連携し、感染症患者の分娩や産科的リスクが高い患者にも対応

▶医師が入院の必要性を判断した上で、自宅療養をされる方に対し支援

自宅療養

主な支援内容

保健所による健康観察の徹底

パルスオキシメーターの貸与

医療機関による訪問診療等の確保

食品や日用品セットの配布

# 中和抗体薬の迅速な活用

薬取り寄せに  
2日程度



事前配布により  
迅速に投与

中和抗体薬 登録センター  
(国の委託機関)

①薬の事前配布

③薬の配布

②薬の取り寄せ

④薬の投与

①医師の投与判断

患者の入院調整  
(投薬治療の情報共有)

病院

薬の備蓄

②医師の投与判断

③薬の投与

保健所

# ワクチン接種状況(接種率等)

(8/24現在)

区分	第1回目		第2回目	
	接種者数	接種率	接種者数	接種率
北海道	2,302,153	43.7%	1,826,698	34.7%
(参考) 全国	57,907,515	45.6%	45,243,530	35.6%

※接種率は令和2年1月1日現在住民基本台帳の人口に対する割合(医療従事者等の接種回数は含まない。道の数値は道HP公表値、全国の数値は国の「ワクチン接種状況ダッシュボード」による)。なお、上記はVRSの入力値に基づくものであり、実際の接種率より低い場合があることに留意。

# ワクチン接種状況(年齢別)

(8/24現在)

区分	道内の接種 対象人口(人)	道内の接種率		備考
		1回目	2回目	
12～19歳	349,973	10.6%	5.1%	※全国の65歳 以上接種率  1回目 89.1% 2回目 86.5%
20～29歳	468,320	22.0%	13.1%	
30～39歳	560,849	23.2%	13.8%	
40～49歳	746,508	28.7%	16.5%	
50～59歳	692,205	43.0%	22.9%	
60～64歳	343,957	62.5%	38.2%	
65歳以上	1,656,347	88.4%	83.9%	

※接種率は令和2年1月1日現在住民基本台帳の各年齢区分別人口に対する割合(医療従事者等の接種回数を含む。数値は国の「ワクチン接種状況ダッシュボード」による)。なお、上記はVRSの入力値に基づくものであり、実際の接種率より低い場合があることに留意。

# ワクチンの有効活用

7月末以降、  
ファイザー社製**ワクチン**について  
13市町村から**9市町村**へ  
合計**9,228回**分の**融通**を調整

# アストラゼネカ社製ワクチン接種

接種会場	北海道ワクチン接種センター(ホテルエミシア)内に設置
接種登録受付	<p>○登録開始予定 8/30(月)8:45～ ※接種日は受付状況に応じ別途設定(9/6以降予定)</p> <p>○登録方法</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・WEB上の専用申込フォーム(URL・QRコードは道HP上で公表、24時間受付)</li><li>・電話(道庁ワクチン等予防対策班、平日8:45～17:30)</li></ul> <p>※WEBでお申し込みの方についても、別途電話による確認をさせていただきます。</p>
接種体制	接種日、時間に合わせ、同ワクチン専用レーンを設け対応
道への配分量	9月末までに1,000回(500人)分
対象者	<ul style="list-style-type: none"><li>・アレルギー等でmRNAワクチンを接種できない18歳以上の方</li><li>・海外でAZワクチンを1回接種済みの18歳以上の方</li><li>・その他、接種を希望する40歳以上の方</li></ul> <p>※いずれも道内にお住まいの方が対象</p>

# ワクチン接種歴別 感染者数

全国 8/18～20(3日間分)の10万人当たり

※接種歴不明の者を除く

未接種

1回接種

2回接種

88.8人

25.2人

5.4人

約1/4

約1/16

北海道

緊急事態宣言

8/27(金)~9/12(日)